

フューチャー・デザイン研究所がセミナーを開催 — 実践の現場から —

高知工科大学 フューチャー・デザイン研究所は、8月7日(水)、永国寺キャンパスにて、セミナーを開催します。

フューチャーデザインとは、現世代だけでなく将来世代の利益も反映させた意思決定により持続可能な社会をデザインする考え方です。本セミナーでは、この考え方を実際に行政に取り入れている松本市の事例など、他の地域の取り組み事例を説明し、これからのフューチャー・デザインのあり方を知ってもらうことを目的に開催します。〈将来から今を考える〉フューチャー・デザイン・ワークショップでは、〈今から将来を考える〉場合とは全く異なった提案がでてくるのが特徴です。

概要

- 日 時 8月7日(水) 9:00~16:30 (開場8:30) 参加費無料 入退場自由
- 場 所 高知工科大学永国寺キャンパス 教育研究棟 A214 (高知県高知市永国寺町 2番22号)
- 内 容 下記プログラム参照

プログラム

9:00 **趣旨説明** フューチャー・デザイン×高知：持続可能な社会のデザイン

西條 辰義 高知工科大学 フューチャー・デザイン研究所 教授 (日本学術会議第一部会員、総合地球環境学研究所)

9:15 **報告1** 京都府営水道連絡協議会フューチャー・デザイン・セッション

岸本 悠記 氏 (京都府府民環境部公営企画課)、加藤 雅俊 氏・杉山 与和子 氏 (長岡京市上下水道部総務課)

10:45 **報告2** 宇治市・かんがえようこれからの地域の未来・フューチャー・デザイン・ワークショップ

杉本 隆之 氏 (宇治市産業地域振興部文化自治振興課)、勝木 駿 氏 (高知工科大学卒業生)

13:00 **報告3** 松本市の市庁舎の建て替えに関するフューチャー・デザイン など

山口 正裕 氏 (松本市政策部政策課)、鷺見 真一 氏 (特定非営利活動法人 SCOP 理事)、

西村 直子 氏 (日本学術会議連携会員、信州大学学術研究院社会科学系教授)

15:05 **報告4** サポーターからみたワークショップ・セッション

森 正美 氏 (京都文教大学副学長、総合社会学部教授)、

中川 善典 高知工科大学 フューチャー・デザイン研究所 准教授



【本プレスリリースに関する問い合わせ先】
高知工科大学 広報課 長山・濱田
TEL: 0887-53-1080
E-mail: kouhou@ml.kochi-tech.ac.jp

フューチャー・デザイン

— 実践の現場から —

少子高齢化、社会インフラの老朽化が進行する一方、公的な財政も逼迫し、私たちは従来のようなサービスを受けることができなくなるかもしれません。

京都府は南部の10の市町に水を供給しています。一方で、これらの市町の人口減少や社会インフラの老朽化、財政の逼迫度合いなどは大きく異なっています。平成30年度において、京都府営水道連絡協議会は、10の市町の水道事業担当課の職員の皆さんを対象にフューチャー・デザイン・セッションを実施しています。これを受けて、長岡京市では独自に「水道事業の未来」を考えるフューチャー・デザイン・セッションを開始しています。他方、希薄になりがちな市民のつながりを求めて、宇治市では「かんがえようこれからの地域の未来」と題するフューチャー・デザイン・ワークショップを開催しています。

以上の〈将来から今を考える〉フューチャー・デザイン・ワークショップでは、〈今から将来を考える〉場合とは全く異なった提案がでています。長野県松本市でフューチャー・デザインを実践されている皆さんと共に、これらの経験を披露し、これからのフューチャー・デザインのあり方を考えるのが〈フューチャー・デザイン：実践の現場から〉です。

日時 2019年 **8月7日（水）**

9：00 - 16：30（開場8：30）

参加費無料
入退場自由

会場 高知工科大学永国寺キャンパス
教育研究棟 A214

趣旨説明 フューチャー・デザイン×高知：持続可能な社会のデザイン

西條 辰義（日本学術会議第一部会員、総合地球環境学研究所、高知工科大学フューチャー・デザイン研究所教授）

報告1 京都府営水道連絡協議会フューチャー・デザイン・セッション

岸本 悠記（京都府府民環境部公営企画課）、加藤 雅俊・杉山 与和子（長岡京市上下水道部総務課）

報告2 宇治市・かんがえようこれからの地域の未来・フューチャー・デザイン・ワークショップ

杉本 隆之（宇治市産業地域振興部文化自治振興課）、勝木 駿（元高知工科大学学生）

報告3 松本市のフューチャー・デザイン

山口 正裕（松本市政策部政策課）、鷲見 真一（特定非営利活動法人 SCOP 理事）、

西村 直子（日本学術会議連携会員、信州大学学術研究院社会科学系教授）

報告4 サポーターからみたワークショップ・セッション

森 正美（京都文教大学副学長、総合社会学部教授）、

中川 善典（高知工科大学フューチャー・デザイン研究所准教授）

プログラム

9:00 趣旨説明 フューチャー・デザイン×高知：持続可能な社会のデザイン

西條 辰義（日本学術会議第一部会員、総合地球環境学研究所、高知工科大学フューチャー・デザイン研究所教授）

9:15 報告1 京都府営水道連絡協議会フューチャー・デザイン・セッション

9:15～9:55

「仮想将来人になりきって」岸本 悠記（京都府府民環境部公営企画課）

10:00～10:40

「セッションに参加した皆さんの体験」加藤 雅俊・杉山 与和子（長岡京市上下水道部総務課）

10:45 報告2 宇治市・かんがえようこれからの地域の未来・フューチャー・デザイン・ワークショップ

10:45～11:25

「市民参加型ワークショップから考える地域コミュニティにおけるフューチャー・デザインの可能性」

杉本 隆之（宇治市産業地域振興部文化自治振興課）

11:30～12:00

「セッションにファシリテーターとして参加した皆さんの体験」勝木 駿（元高知工科大学学生）

13:00 報告3 松本市のフューチャー・デザイン

13:00～13:40

「新庁舎・中心市街地のあり方の検討状況の報告」山口 正裕（松本市政策部政策課）

13:45～14:25

「FD の成果を確実なものにするために～職員ファシリテーター養成の試み～」

鷺見 真一（特定非営利活動法人 SCOP 理事）

14:30～15:00

「松本市における FD 実施の成果と今後」

西村直子（日本学術会議連携会員、信州大学学術研究院社会科学系教授）

15:05 報告4 サポーターからみたワークショップ・セッション

15:05～15:45

「初めの一步- 行政住民協働 FD コミュニティワークショップの試み」

森 正美（京都文教大学副学長、総合社会学部教授）

15:50～16:30

「京都府・宇治市・長岡京市におけるフューチャーデザイン・ワークショップの横断的検討」

中川 善典（高知工科大学フューチャー・デザイン研究所准教授）

【お問い合わせ】

高知工科大学フューチャー・デザイン研究所（〒780-8515 高知市永国寺町 2-22）

Tel:088-821-7145

E-mail: minami.sachiko@kochi-tech.co.jp

<http://www.souken.kochi-tech.ac.jp/seido/index.php>